

### 第3回 京丹波町新庁舎建設基本計画審議会 議事録

■日 時：平成28年10月6日（木）午後1時30分から午後3時30分まで

■場 所：京丹波町役場本館2階 議場

■出席者：（委員）

湊会長、神吉副会長、野口委員、大西委員、林委員、津田委員、山下委員、奥井委員、樋口委員、山本委員、山鳥委員、吉田委員、西田委員、田坂委員、藤井委員

（京丹波町）

伴田参事、山田参事、中尾総務課長、原澤課長補佐、中村主任、大秦主査  
（新庁舎建設基本計画策定支援業務受注者：株式会社大建設計大阪事務所）  
今津、園田

#### 1 開会

湊会長あいさつ

朝夕めっきり涼しくなってきた。食欲の秋、過ごしやすい秋、寝やすい秋となった。行事も盛んに行われ、京丹波町では食の祭典、11月には恒例の高原ロードレースも開催される。賑わいが期待される。また近隣では、10月9日に森の京都の一環事業で育樹祭が大きな行事として開催されることを大変楽しみにしている。

本日、第3回の審議会を開催したところ、多忙にもかかわらず、全員参加できることとなり大変うれしく、お礼申し上げます。本日の会議も盛んな意見交換がいただきたい。

委員の皆様は、第2回からこれまでの間、町民から色々な意見を頂いておられると思う。そういったものも代表して意見をいただければうれしい。

残すところ、本日と第4回、第5回で審議会を締めくくることとなる。最後までよろしく願いたい。

#### 2 議題

##### （1）新庁舎の位置

会 長：それでは議事に入ります。

前回の会議において、事務局より議題1に「新庁舎の位置」、議題2に「新庁舎の建設計画」として審議をするということで、提案いただいておりますが、やはり「新庁舎の位置」という

ものは、最も関心のある重要な内容でありますことから、本日はこれ一つに絞って議論を深め審議を行いたいと思います。予定とは異なりますが、皆さんの御理解を得たいと思います。

事務局：（事務局より資料に関する説明）

#### ○委員意見

副会長：町民ワークショップでは、バスのアクセスが良いほうがいいとの意見があったと思うが、バス便の運営がどうなっているか教えてほしい。

事務局：敷地A（ふれあい広場）については、JR・町営バス停があります。JRバスは園部駅と福知山駅を結んでいる路線であり、町営バスも同じ場所にバス停があります。また、町営バスについては敷地内に設置することも検討可能です。

敷地B（現本庁舎）は、国道9号線にJRのバス停が、中央公民館に、バス車庫及び町営バス停があります。

敷地C（旧須知小学校）は、車両が離合できない細い道路であるため、敷地の近くにはバス停は設置されていません。少し離れた国道9号線の丹波マーケス近くにJRバス停があります。町営バスはマーケスの敷地内にバス停があります。

敷地D（丹波マーケス）は、国道9号線のJRバス停と敷地内に町営バス停があります。

委員：敷地Aに残っている建物（ビジョندانマーク）は撤去するのか。お金がかかる聞いたことがある。しかし、撤去しないと敷地として利用できないと思う。

事務局：従来の用途として利用されておらず、かなり老朽化も進んでいることから庁舎の建設計画とは関係なく撤去が必要であると考えています。

委員：4つの候補地はそれぞれ特徴があるが、お金があまりかからない庁舎の建設を一番考えないといけない。敷地Aは土地の広さも十分に確保されており、町道の拡幅事業が進められていることから和知・瑞穂地域からのアクセスも良い。また、災害が少なく、避難場所に適していることも候補地としては良いと考える。

委員：味夢の里から丹波自然運動公園へとつながる道路計画は具体的に進んでいるのか。

事務局：道の駅「京丹波 味夢の里」は、京都縦貫道路と府道の両方からアクセスができる施設となっています。地域振興を図る目的として、多くの利用者がある味夢の里から自然運動公園をつなぐ道路整備を検討しており、味夢の里から自然運動公園内の道路を通り、最終、ふれあい広場前の交差点へとつながる予定です。具体的なルートや用地買収などはこれから進めてまいります。

委員：現在、味夢の里から高速道路は降りられない。味夢の里から自然運動公園がつながれば最短コースで便利になると思う。ただし、役場の敷地を選ぶ条件としては高速道路（丹波インター）など、外部から来られる方の利用を考慮することが重要だと考える。

事務局：まちづくりとして味夢の里にスマートインターを設置することを検討しています。京都縦貫自動車道が近くなることになり、そこから自然運動公園へと誘導することも検討しています。

委員：新庁舎は災害時の司令塔になるべきであると考え。災害時に京都市内から庁舎までストレートに行ける道を確保することが必要である。

会長：それは町外からの人という意味か。

委員：支援物資の移送や、レスキューが町外から救援に来る時に、味夢の里のスマートインターから庁舎までずっと行けることが大切ではないか。

会長：大きな災害時の供給物資搬入ルートに橋げたの多い道は使われない。高速道路やバイパスを利用することが当然であり、危ないところは通らないことが基本理念だと考える。自衛隊も空からのアクセス、一桁国道を利用したルートである。

事務局：丹波自然運動公園は広域防災拠点に位置付けられています。

会長：候補地について、長所だけでなく、ここが悪い。といった短所について、

意見いただいてもよいので委員からの発言を願う。

委員：自然運動公園が避難場所として指定されており、その周辺地域が一番良いのではないかと考える。町民から、庁舎の位置はどこになるのかとの問合せもあったが、まだ決まっていないと答えてきた。仮に、ふれあい広場が庁舎の敷地となるのであれば、現在グラウンド・ゴルフ場として利用されている。丹波の会員だけで300名程度いるものと思われる。もし庁舎敷地となるのであれば、別にグラウンド・ゴルフ場を確保してから進めてほしいとの声もある。また畑川ダム周辺整備計画の公園整備の中にグラウンド・ゴルフ場計画の地元要望もあると聞いており、庁舎の計画と並行してグラウンド・ゴルフ場計画の検討を踏まえた中で答申を行う必要があるのではないかと考える。個人的な意見として発言させていただく。

会長：畑川ダムが建設されるにあたり、活性化計画の中で畑川ダムふれあいの森公園計画が足踏みしているところである。その中でグラウンド・ゴルフ場の計画がされていた。庁舎建設と並行してグラウンド・ゴルフ場の展開も考える必要があると思う。

委員：仕事の都合、京都府下の役所を利用することが多く、その事例から、役場を利用して駐車場に困った経験を踏まえると、出来るだけ住民が入りやすく、駐車場から近いことが一番重要である。

4つの候補地の内、候補地Dの丹波マーケスの敷地は非常に入り易くて人が集まりやすい敷地である。ただし、マーケスが主となる敷地となるため、その横に庁舎を建てる場合は新たに用地買収と駐車場を確保しなければならなくなる。

候補地Cの旧須知小学校の敷地は非常にアクセスが悪く、バス停からも歩いて10分ほどかかる。グラウンド部分だけで庁舎は建てられないため、立派な木造建築物である旧須知小学校を撤去しなくてはならない。

候補地Bの現本庁舎敷地については国道9号から近いが、一旦停止をして町道に入らないといけない。町道により敷地が分かれ、非常に入りやすく、狭い敷地となっている。

残る土地とて、やはり駐車場も十分確保できる面積がとれる候補地Aのふれあい広場の敷地が良いと考える。

会長：庁舎の玄関付近に十分なスペースを確保、特に高齢化する利用者が使いやすい駐車場の計画が重要であると考え。前向きにとめてそのまま出られ

る駐車場も何台か確保されたい。運転に自信のある人ばかりでないので、配慮が必要である。また本庁舎に教育委員会や社会福祉部署が集約されることから、職員の駐車場スペースの確保も必要である。

委員：来庁される町民の方のアクセスについて、4つの候補地を確認した。結果的に候補地Aが良いと思う。

もし可能であれば反対車線のJRバス停を敷地内に入れて、安全に乗り降りが出来るとなればなお良いと思っている。丹波地域の中でも実勢の方面からもアクセスしやすい計画であれば、候補地Aが良いと考える。

委員：町有地を使うのが一番安価ということで、案が提示されたことは理解できる。ただし、提示のあった4つの候補地以外に町有地がどこにあるのかわからない。建てるなら町民の安心・安全を第一に考えるべきだと考える。不安だと思ふところには建てないことで進めるべきで、今まで大丈夫だからという理由ではいけない。4つの候補地の中から安心安全な土地ということであれば、候補地Aの丹波自然運動公園前の敷地が適している。災害時の司令塔としての内容を充実させることが重要である。

委員：町の所有している土地についてはつかめていないが、それぞれの候補地のいい点・悪い点、不便な点・便利な点を考えると、自然運動公園前のふれあい広場がアクセスも良く災害時の緊急輸送を鑑みると一番最適であると考え。候補地Cの旧須知小学校敷地は小学校の統合後、グラウンドに本芝を植えて手入れされている。アクセスも悪いことから、庁舎とは違う子供たちの利用など、別の目的で建物を利用してはどうかと思う。

委員：ふれあい広場の敷地が一番最適だと思う。グラウンド・ゴルフ場の移転などを第一に考えてから庁舎計画を進めた方が良い。

委員：マーケスの敷地については土地が足りないので新たに土地を足さないといけない。候補地Aの敷地については候補地として提示される前から敷地として良いのではないかと考えていた。他の候補地については候補地として適していないと思う。私が瑞穂出身であることから、瑞穂の方に近い位置を考えていたので、ふれあい広場の敷地であれば近い位置になるので、候補地Aにしてもらいたい。

委員：安全・安心の場所はふれあい広場の場所が一番良いと思う。試算してみな

いと分からないが、経費も最少で最大の効果が出る場所だと思う。駐車場も十分確保できる敷地であり、国道27号から丹波自然運動公園への道路整備だけで済む。丹波ひかり小学校の統合の際に、須知小学校へ立地する案もあったが、アクセス道路が狭いということから断念した経過もあり、ふれあい広場が最適と思う。

副会長：候補地がいくつかあることは良いことだと思う。今日は決定することがメインの議題だが、その時にどんな議論が出たかということ記録することが大事だと考える。災害対応やアクセス性が最大の論点だという意見が出たことが大事で、かつそれに見合う、見合わないなどの意見があったと思う。またワークショップなどで、支所との関係をどうするかといった心配の意見があった。和歌山に昔いたので、紀伊半島水害などの状況を良く分かっている経験から、災害時などのいざという時に支所の存在は大事だと思っている。機能を縮小するとの意見もあると思うが、支所を残すことについては今回でなくても良いので、コメントを残しておくことが重要だと思う。

委員：優先順位からすると災害時に庁舎自身が大丈夫かどうかということが一番重要である。次に域内、支所を含めた町内との連絡が途切れないことが重要である。それから京都府・京都市内など域外との連絡が途切れないことが重要である。これらの観点から敷地を考えてみてはどうかと思う。

もうひとつはまちづくりとの関連で考えてはどうかと思う。スマートインターなどの整備によるまちの活性化など、時間と共にまちのかたちが変わっていくことも考えられる。

「安全」と「高齢化対応」、「若いひとのためのまちづくり」の3つの観点から敷地を考えてみてはどうかと思う。

委員：4つの候補地に勝る敷地は恐らくないと思われる。また、4つの候補地それぞれ問題点・課題があるが、採点を付けて消去法で比較した結果候補地Aになると思う。候補地Aの周辺には町有地もある。将来付帯施設を建設するのであれば、その用地となる山林・敷地もあることから、一番適していると思う。

委員：個人的には今の庁舎が一番好きな場所であるが、ハザードマップなどを確認するとふれあい広場の敷地が最適であると思う。

委員：候補地Aが良いとは思いますが、東側に隣接する敷地はどんな用地になっているか確認をしたい。

事務局：東側の町有地は舗装された駐車場となっています。更に東側は民地で、畑となっています。更に東の新興住宅地の隣は町有地です。更に北側の方には畜産農家があり、その北側にも町有地があります。この周辺には町有地がいくつかある状況です。

また、敷地の北側は蒲生山林管理組合（共有持ち分）の山林になっています。更にその北側は須知高等学校の森となっており、ウィードの森として整備されています。

委員：私個人としては、「地域デザインをどう描いていくか」、「地域をどうしていくか」、「まちづくりの具体性や実現性についてその中で庁舎がどういう機能を果たすべきか」を考えていく必要がある。

将来のまちづくりを考えると、味夢の里が完成し、京丹波町の活性化拠点になりつつもあり、また町が進めている映画ロケ地構想がある中で、味夢の里の下の府道沿いに町有地があるかどうかは分からないが、既存のまちではなく、新たなまち、副都心のような位置付けで、新たな庁舎を計画してはどうかと思う。地域の将来をどうするかの議論をしていかなければいけないとの考えから、味夢の里を中心に、その周辺で、地域を描くというのが私の持論である。

委員：本日の会議で役場に来庁したが、役場の駐車場はいっぱい中央公民館に止めないといけなかった。今は平気だが、将来を考えると、駐車場から近く、階段をのぼったり、狭い通路を通ったりといったことがない庁舎にしてほしい。また、20年後を想定すると自分の母の世代であるが、母はこの10年ほど期日前投票に来る以外に、役場を利用していない。高齢者は意外と役場に来ていないのが実情である。

現在の庁舎は、建物が古くなって使いにくく、安全性が低くなってきたので建て替えないといけないと思う。敷地の場所も大事だが、どんな建物かも重要である。候補地Aは現在住んでいる地域から近く、敷地として良いと思う。土地を買うところからはじめると不要なお金がかかるので、安くて良い条件の敷地が重要だと思う。また、まちづくりと庁舎計画は切り離せないと思うが、外部から人を呼び込まないと、地域の中で若い人を増やして行って、まちを活性化させることは難しいと思う。

委員：外から町に移住してきた立場としては、候補地Cの旧須知小学校はとても魅力的な場所である。壊すことは絶対やめてほしい。この建物は耐震性など問題があるかもしれないけれど、有効活用して良い使い方をしてほしい。

委員：バスのアクセスの問題について確認されていたが、JRバスの利用者は少なく、日中の利用では貸切状態となっている。

会長：旧須知小学校の再利用について検討する審議会が、旧丹波町時代にあったが、利用案なしとの結論となった。また、ビジョンダンマークの取り壊しの見積もり合わせが以前あったと聞いているが、撤去は実施されなかった経過がある。

～休憩～

事務局：この近辺で、一定の面積規模がある町有地から候補地（案）として選定しました。ただし、何人かの委員から町有地の場所が分からないとの意見がありましたので、町有地のリストを作成し、それを参考に、より深い議論をしていただき、まとめていただきたいと思います。

安心・安全な場所だけでなく、まちづくりの拠点などの観点からの意見もいただければと考えています。資料は、次回審議会で提示します。

委員：まちづくりを考えることは大事な話ではあるが、現実問題として施設の管理などにはお金の確保が大事である。委員からの意見もあったが、地域の中で若者を増やすことができないから、今よりもっと良いまちづくりをして、外部から人を誘致できる魅力あるものをつくることが重要である。庁舎計画など魅力あるものを先に建ててまちづくりを進めることも良いと思うし、この審議会がまちづくりを総合的に考えることも重要だと考える。

副会長：次回以降の話になるかもしれないが、2回のワークショップでは須知高校の学生などから、「土日に役場の一部を使えたら」との強い意見が多くあった。候補地Aは須知高校が近くになるので、高校の学生は期待すると思われる。具体的な建物とか管理・利活用などについては大事に議論しないといけない印象を持っている。これらの内容をアイデアの一部に入れる検討をしてほしい。



委員：庁舎は一度建てると10年・20年でつぶすことはないと思うので、20年後にも現役でがんばってくれる人達の意見がほしい。

個人的な意見となるが、京丹波町には図書館がないので、庁舎の中に図書館をぜひ作ってほしいと思う。小さな子供には絵本の読み聞かせをすることが大切だと思っている。図書館は未来のために庁舎に併設をしてほしい。また、将来のための庁舎となるものであってほしい。

委員：次回の審議会で、町有地のリストを追加で示されても、今回提示された候補地Aに勝る敷地はないと思う。

また、地元で役場の利用について問い合わせたが、銀行、農協や郵便局を利用することはあっても、役場を利用する人はほとんどいなかった。役場の場所についても、近くにあったらいいなという程度で、関心が高いものではなかった。

事務局：この近辺にどのような町有地があるか分からないとの意見がありましたので、一度町有地の資料を提示し、意見を頂きたいと思っています。また、役場窓口の利用数の実績資料についても提示したいと考えます。資料を見てもらえれば、どれぐらいの利用者があるのか参考になると考えています。

## (2) 第4回審議会の内容について

事務局：次回は、新庁舎の位置の議論を深めていただき、時間が取れる場合はそれ以外の建設計画などの議論を行いたいと考えています。

日程について、次回、第4回審議会を平成28年10月27日(木)午後2時30分から、また第5回審議会の日程については、平成28年11月21日(月)午後7時00分からの開催を提案させていただきます。

会長：それでは、第4回審議会を平成28年10月27日(木)午後2時30分から、また第5回審議会を平成28年11月21日(月)午後7時00分からということで委員の皆様には調整いただき、事務局の提案のとおり開催したいと考えます。当初、11月中に答申内容をまとめるという計画のもとにすすんでおり、なんとかまとめたいと考えます。

### 3 その他

#### ○第4回・5回審議会の開催について

##### 【日程（案）】

- ・第4回審議会日時：平成28年10月27日（木）午後2時30分～
- ・第5回審議会日時：平成28年11月21日（月）午後7時00分～

#### ○その他

### 4 閉会

#### 神吉副会長あいさつ

熱心な議論ありがとうございます。次回以降は建設計画について入っていくことになるが、場所に関しては議会で決めるとの事になるが、この審議会で決めていく「作業」になると思う。建物とか整備に関しては手続きを経て決定される設計会社を実現してもらう事になるので、ここの議論が通じるかということが大事になる。設計や工事に反映してほしい「大事な事」や「幅広い条件」を文章化することをまとめることが重要である。多くの視点が入った意見になっていると思うので、次回も熱い議論が出来ればと思っている。今日のご協力ありがとうございました。おつかれさまでした。